

長 寿 号 外
平成29年7月31日

各 施 設 長 様

奈良県健康福祉部長寿社会課長

熱中症予防対策の強化について

平素は、高齢者福祉行政にご協力をいただき、ありがとうございます。

今年の熱中症による県内の搬送は、延べ323人（平成29年5月1日～7月16日現在）となっています。

また、奈良県において今年初めての熱中症による死亡事案の報告もありました。

これからもしばらく猛暑が続くことが予想されますので、施設利用者等の熱中症予防対策に留意していただきますようお願いいたします。

【熱中症の予防対策】

- 外出は涼しい服装、日傘を利用するなどし、定期的に涼しいところで休憩しましょう。
- 家の中でじっとしていても室温や湿度が高いために、熱中症になる場合があります。
 - ・室温が28℃を超えないように、部屋の温度をこまめにチェック。
（普段過ごす部屋には温度計を置くことをお奨めします）
 - ・エアコンや扇風機を上手に使いましょう。
- 日頃から水分補給はこまめにし、栄養バランスの良い食事と体力づくりをしましょう。

特に高齢者の方は注意してください。

汗をかきにくい、暑さを感じにくい、また、体温を下げるための機能が弱くなっており、**自覚がないのに熱中症になる危険があります。**

<参考>

- ・県の熱中症対策サイト
<http://www.pref.nara.jp/item/165987.htm#moduleid23196>
- ・環境省熱中症予防情報サイト
<http://www.wbgt.env.go.jp/>
- ・消防庁 熱中症対策リーフレット
<http://www.fdma.go.jp/html/data/tuchi2705/pdf/270501-1.pdf>

担当： 施設整備係 0742-27-8534
介護事業係 0742-27-8532